

2019年度第2四半期
決算補足資料

2019年11月12日

DOWAホールディングス株式会社

経営成績

■ 連結損益計算書

単位：億円

	2018年度		2019年度		比較増減			
	上期実績	通期実績	上期実績	通期予想	上期		通期	
売上高	2,218	4,529	2,307	4,800	89	4%	270	6%
営業利益	93	186	110	245	17	18%	58	31%
経常利益	128	243	124	300	△ 3	△3%	56	23%
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	88	149	79	200	△ 9	△11%	50	33%

※2019年度通期予想は、本年11月6日に見直しを行っています。

■ 為替・金属価格

	2018年度実績			2019年度実績		
	1Q平均	2Q平均	上期平均	1Q平均	2Q平均	上期平均
為替：(円/\$)	109.1	111.5	110.3	109.9	107.4	108.6
銅：(\$/t)	6,872	6,103	6,487	6,114	5,798	5,956
亜鉛：(\$/t)	3,114	2,534	2,824	2,763	2,345	2,554
インジウム：(\$/kg)	307	266	286	173	155	164

事業環境（2019年度2Q）

➤ 廃棄物・リサイクル関連

国内の廃棄物処理は、焼却処理量、溶融・再資源化処理量がともに増加
東南アジアは、タイやシンガポールで廃棄物の処理量が減少
家電リサイクルの処理量は増加

➤ 自動車関連

主に中国市場の減速による需要の低迷が継続

➤ 新エネルギー・電子部品関連

新エネルギー：中国市場向け需要が上向きとなった

電子部品：スマートフォン向け需要が引き続き、低調に推移

➤ 金属価格・為替相場

不透明感が高まる国際情勢を背景に、金属価格は貴金属が上昇し、
ベースメタルは軟調に推移、ドル円相場は円高基調が継続

主要製品の動向

※2018年度1Qを100として指数化

		2018年度				2019年度	
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
環境・リサイクル	国内廃棄物中間処理量	100	83	91	85	100	89
	リサイクル原料集荷量 (小坂製錬向け)	100	98	88	82	80	84
	東南アジア廃棄物処理額	100	101	96	98	96	93
製錬	銅生産量 (小坂・小名浜合計)	100	80	79	95	91	85
	亜鉛生産量	100	73	101	95	102	70
電子材料	LED販売量	100	80	66	48	51	63
	銀粉販売量	100	91	100	88	103	119
金属加工	伸銅品販売量	100	100	107	100	93	95
熱処理	熱処理加工売上高	100	100	104	94	93	95
	工業炉売上高	100	156	176	207	134	156

セグメント別損益 前年比

単位：億円

	2018年度 上期実績			2019年度 上期実績			比較増減			経常利益の増減内容
	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	
環境・ リサイクル	512	28	32	535	34	31	22	6	△ 0	・廃棄物の焼却処理量、 溶融・再資源化処理量の増加 ・持ち分法損益の悪化
製錬	1,093	1	27	1,078	34	46	△ 15	32	19	・原料の購入条件の好転 ・PGM回収量の増加 ・低価法損失の縮小
電子材料	333	16	21	437	6	12	104	△ 9	△ 9	・スマートフォン向けLEDの減販 ・銀粉の中国向け増販
金属加工	460	31	32	415	24	25	△ 45	△ 6	△ 7	・自動車向け、スマートフォン向け 需要の減少
熱処理	136	12	12	140	6	5	3	△ 6	△ 7	・熱処理加工需要の減少 ・設備投資などによる固定費増
その他、 全社・消去	△ 317	4	2	△ 298	4	2	18	0	0	
計	2,218	93	128	2,307	110	124	89	17	△ 3	

経常利益の要因別分析

単位：億円

2019年度上期 - 2018年度上期	環境・リサイクル	製錬	電子材料	金属加工	熱処理	その他	合計
施策効果・販売増減など	7	11	△ 8	△ 5	△ 5	1	0
うち実収差量（数量差）	-	12	-	-	-	-	12
実収差量（金属価格単価差）	-	△ 2	-	-	-	-	△ 2
外貨建収入為替差	-	△ 0	△ 0	-	-	-	△ 1
原料購入条件（条件差）	-	0	-	-	-	-	0
払出時価簿価差・期末時価評価差	-	25	-	-	-	-	25
電力代ほか	-	△ 2	-	-	-	-	△ 2
減価償却費（製造原価）	△ 1	1	△ 1	△ 1	△ 1	△ 0	△ 3
営業利益増減	6	32	△ 9	△ 6	△ 6	0	17
営業外収支の影響							
・持分法損益	△ 4	△ 11	0	△ 0	0	△ 0	△ 15
・その他	△ 3	△ 2	△ 0	△ 0	△ 1	0	△ 5
経常利益増減	△ 0	19	△ 9	△ 7	△ 7	0	△ 3

セグメント別損益 前回予想比

単位：億円

	2019年度 上期予想 (5/13公表)			2019年度 上期実績			比較増減			経常利益の増減内容
	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	
環境・リサイクル	508	25	24	535	34	31	27	9	7	・廃棄物の焼却処理量、 溶融・再資源化処理量の増加 ・土壌処理案件の増加
製錬	1,003	15	33	1,078	34	46	75	19	13	・貴金属価格の上昇 ・低価法損失の縮小
電子材料	322	2	9	437	6	12	115	4	3	・銀粉の中国向け増販
金属加工	443	28	29	415	24	25	△ 27	△ 3	△ 3	・スマートフォン向け需要の減少
熱処理	145	10	10	140	6	5	△ 4	△ 3	△ 4	・熱処理加工需要の減少
その他、 全社・消去	△ 251	5	3	△ 298	4	2	△ 47	0	△ 0	
計	2,170	85	108	2,307	110	124	137	25	16	

財務の状況①

■ 連結貸借対照表

単位：億円

	2019年 3月末	2019年 9月末	比較増減		2019年 3月末	2019年 9月末	比較増減
流動資産	2,380	2,331	△ 48	流動負債	1,634	1,510	△ 124
				固定負債	850	976	126
固定資産	2,566	2,650	83	非支配株主持分	89	94	5
				自己資本	2,372	2,400	27
総資産	4,946	4,982	35	負債・純資産計	4,946	4,982	35
				有利子負債	1,352	1,463	110
				自己資本比率 (%)	48.0	48.2	0.2

- ✓ 新規事業投資や海外事業展開に向けた投資などにより固定資産が増加し、総資産は前期末比+35億円の4,982億円となった。
- ✓ これらの投資により、有利子負債は1,463億円に増加した。

財務の状況②

■ 連結キャッシュフロー

単位：億円

	2018年度 上期	2019年度 上期	比較増減
営業キャッシュフロー	154	218	63
税金等調整前当期純利益	126	124	△ 2
減価償却費	90	92	2
法人税等	△ 53	△ 32	20
棚卸資産	△ 35	△ 64	△ 29
その他	26	98	72
投資キャッシュフロー	△ 215	△ 217	△ 2
設備投資	△ 111	△ 151	△ 39
その他投資	△ 103	△ 66	37
財務キャッシュフロー	78	60	△ 17
キャッシュフロー計	18	61	43

連結業績予想

■ 連結損益計算書

単位：億円

	2018年度 実績 ①	2019年度 業績予想			年度増減 (③－①)
		5/13公表 ②	11/6公表 ③	増減 (③－②)	
売上高	4,529	4,550	4,800	250 5%	270 6%
営業利益	186	245	245	- 0%	58 31%
経常利益	243	300	300	- 0%	56 23%
親会社株主に帰属する 当期純利益	149	200	200	- 0%	50 34%

- ✓ 2019年度の業績予想については、上期の業績及び足元の事業環境を勘案し、本年11月6日に前回予想の見直しを行いました。

セグメント別の損益（通期） 前年比

単位：億円

	2018年度 実績			2019年度 業績予想 (11/6公表)			比較増減			経常利益の増減要因
	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	
環境・ リサイクル	1,044	56	62	1,123	60	62	78	3	△ 0	
製錬	2,216	5	46	2,189	86	124	△ 27	80	77	・貴金属価格の上昇 ・PGM回収量の増加 ・低価法損失の縮小
電子材料	649	21	31	908	10	23	258	△ 11	△ 8	・スマートフォン向けLEDの減販
金属加工	920	62	64	872	51	53	△ 48	△ 11	△ 11	・自動車向け、スマートフォン向け 需要の減少
熱処理	297	24	25	298	25	25	0	0	△ 0	
その他、 全社・消去	△ 599	14	12	△ 590	13	13	9	△ 1	0	
計	4,529	186	243	4,800	245	300	270	58	56	

セグメント別の損益（通期） 前回予想比

単位：億円

	2019年度 業績予想 (5/13公表)			2019年度 業績予想 (11/6公表)			比較増減			経常利益の増減要因
	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	
環境・ リサイクル	1,067	66	67	1,123	60	62	56	△ 6	△ 5	・東南アジアでの廃棄物処理量の減少
製錬	2,093	59	95	2,189	86	124	96	27	29	・貴金属価格の上昇 ・低価法損失の縮小
電子材料	656	7	26	908	10	23	252	3	△ 3	・新規製品収入の減少
金属加工	917	66	68	872	51	53	△ 45	△ 15	△ 15	・自動車向け、スマートフォン向け 需要の減少
熱処理	324	33	32	298	25	25	△ 26	△ 8	△ 7	・熱処理加工需要の減少
その他、 全社・消去	△ 507	14	12	△ 590	13	13	△ 83	△ 1	1	
計	4,550	245	300	4,800	245	300	250	0	0	

前提条件・感応度（2019年度下期）

感応度（営業利益/下期）

単位：億円

	前提条件	変動幅	感応度
為替	108.0 円/\$	±1 円/\$	2.3
銅	5,700 \$/t	±100 \$/t	0.3
亜鉛	2,500 \$/t	±100 \$/t	2.1
インジウム	150 \$/kg	±10 \$/kg	0.3

※為替感応度の内訳は、製錬部門2.0億円、電子材料部門0.3億円です。

為替、金属価格

	2018年度			2019年度				(参考)
	上期平均	下期平均	年度平均	上期前提	上期平均	下期前提	年度平均	10月平均
為替：(円/\$)	110.3	111.6	110.9	110.0	108.6	108.0	108.3	108.1
銅：(\$/t)	6,487	6,194	6,341	6,400	5,956	5,700	5,828	5,743
亜鉛：(\$/t)	2,824	2,667	2,746	2,800	2,554	2,500	2,527	2,446
インジウム：(\$/kg)	286	222	254	180	164	150	157	150

感応度については、現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の影響額は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

投資の状況

単位：億円

	2017年度 実績			2018年度 実績			2019年度上期 実績			2019年度 見込		
	設備投資 投融資	研究開発 投資	合計	設備投資 投融資	研究開発 投資	合計	設備投資 投融資	研究開発 投資	合計	設備投資 投融資	研究開発 投資	合計
環境・リサイクル	82	4	86	66	3	70	66	2	68	150	4	154
製 錬	123	12	136	264	13	277	100	3	103	110	9	119
電 子 材 料	46	34	81	38	39	77	8	21	29	35	45	80
金 属 加 工	36	5	42	59	7	67	36	3	39	47	7	54
熱 処 理	49	3	53	54	2	56	21	0	22	43	2	45
全社、その他	8	0	9	10	△ 1	8	5	0	4	15	△ 1	13
合計	348	61	409	493	63	557	238	29	268	400	68	468

(参考) 減価償却費

	2017年度	2018年度	2019年度 上期実績	2019年度 見込
環境・リサイクル	43	53	26	56
製 錬	46	41	18	41
電 子 材 料	27	28	15	34
金 属 加 工	24	27	14	31
熱 処 理	20	23	12	28
全社、その他	10	11	3	9
合計	172	186	90	202

■ 2019年度上期の主な投資

環境・リサイクル：不燃系廃棄物の再資源化設備

製錬：ロス・ガトス亜鉛鉱山

金属加工：伸銅品製造設備

(参考) ヒストリカルデータ

■ 連結財務数値

(単位：億円)

		2017年度					2018年度					2019年度				
		1Q	2Q	3Q	4Q	年度	1Q	2Q	3Q	4Q	年度	1Q	2Q	3Q	4Q	年度
合計	売上高	1,101	1,091	1,193	1,161	4,547	1,151	1,066	1,145	1,165	4,529	1,162	1,145	-	-	-
	営業利益	82	64	86	76	309	69	24	34	59	186	68	41	-	-	-
	経常利益	90	81	104	86	363	85	42	40	73	243	76	47	-	-	-
	親会社株主に帰属する 四半期純利益	61	55	74	54	246	60	28	17	42	149	48	30	-	-	-
環境・リサイクル	売上高	243	239	251	258	993	263	248	252	278	1,044	258	276	-	-	-
	営業利益	16	9	13	10	49	17	10	16	12	56	18	15	-	-	-
	経常利益	17	12	16	11	57	19	13	16	13	62	15	15	-	-	-
製錬	売上高	501	522	582	572	2,179	587	506	548	575	2,216	581	497	-	-	-
	営業利益	29	14	28	20	92	16	△ 14	△ 16	20	5	27	6	-	-	-
	経常利益	38	26	35	29	130	28	△ 1	△ 11	31	46	35	11	-	-	-
電子材料	売上高	232	177	206	160	777	177	155	170	146	649	193	244	-	-	-
	営業利益	14	15	14	10	56	11	4	3	2	21	2	3	-	-	-
	経常利益	15	17	16	11	61	13	7	4	4	31	5	6	-	-	-
金属加工	売上高	210	211	245	238	906	230	229	233	226	920	211	203	-	-	-
	営業利益	15	16	20	20	72	16	14	19	12	62	15	9	-	-	-
	経常利益	16	17	20	20	75	17	14	19	12	64	15	9	-	-	-
熱処理	売上高	59	70	69	83	282	63	72	79	80	297	67	72	-	-	-
	営業利益	3	7	6	9	26	4	7	7	4	24	2	3	-	-	-
	経常利益	2	7	6	8	25	5	7	8	4	25	2	3	-	-	-
その他、 全社・消去	売上高	△ 145	△ 130	△ 162	△ 153	△ 591	△ 171	△ 145	△ 139	△ 142	△ 599	△ 150	△ 148	-	-	-
	営業利益	3	1	3	5	12	2	1	3	6	14	2	2	-	-	-
	経常利益	0	0	8	5	13	1	0	3	7	12	1	0	-	-	-

■ 前提条件

	2017年度					2018年度					2019年度				
	1Q平均	2Q平均	3Q平均	4Q平均	年度平均	1Q平均	2Q平均	3Q平均	4Q平均	年度平均	1Q平均	2Q平均	3Q平均	4Q平均	年度平均
為替：(¥/\$)	111.1	111.0	113.0	108.3	110.9	109.1	111.5	112.9	110.2	110.9	109.9	107.4	-	-	-
銅：(\$/t)	5,663	6,347	6,808	6,959	6,444	6,872	6,103	6,168	6,220	6,341	6,114	5,798	-	-	-
亜鉛：(\$/t)	2,598	2,962	3,234	3,422	3,054	3,114	2,534	2,630	2,704	2,746	2,763	2,345	-	-	-
インジウム：(\$/kg)	186	182	239	298	226	307	266	233	210	254	173	155	-	-	-

DOWA

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。